

《武蔵コーポレーション杯》
令和8年度埼玉県スポーツ少年団・第45回小学生バスケットボール交流大会
[第39回県民総合スポーツ大会]

[大会趣旨] 小学生によるバスケットボール競技を通して友情と交流の輪を広げ、スポーツ少年団の理念である青少年のこころとからだを育てると共に、エンジョイ・バスケットボールを推進する。

- 1 主催 公益財団法人埼玉県スポーツ協会埼玉県スポーツ少年団（主管：バスケットボール部）
- 2 共催 埼玉県・埼玉県教育委員会
- 3 後援 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会・春日部市
- 4 特別協賛 武蔵コーポレーション株式会社
- 5 協賛 株式会社モルテン・株式会社DUPER・株式会社大阪フォトサービス・株式会社プロフォートサニー
- 6 期日 【1日目】 令和8年7月4日(土) 【2日目】 令和8年7月5日(日)
- 7 会場 **アイル・アリーナ ウイング・ハット春日部** ※春日部市谷原新田1557-1
- 8 出場チーム 埼玉県スポーツ少年団登録団で東部・西部・南部・北部地区より推薦された男女各12チーム「県大会の部」
埼玉県スポーツ少年団登録団で東部・西部・南部・北部地区より推薦された男女各4チーム「フレンドシップの部」

地区		出場団(チーム)	
		〈男子〉	〈女子〉
東部	第1代表	豊野ミニバスケットボールスポーツ少年団	大沢スマイリーズ
	第2代表	大沢スマイリーズ	宮本シャインズ
	第3代表	粕壁ミニバスケットボール少年団	松伏ジュリアスポーツ少年団
	フレンドシップ	大瀬小ミニバスケットボールスポーツ少年団	越谷フレンドミニバスケットボールスポーツ少年団
西部	第1代表	柳瀬セブンピース	宗岡女子バスケットボールチーム
	第2代表	柏葉	針ヶ谷ハニーズミニバスケットボールクラブスポーツ少年団
	第3代表	F.F.ファイヤーズスポーツ少年団	けやき女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
	フレンドシップ	狭山ゼルズキング	狭山ラビッツスポーツ少年団
南部	第1代表	鳩ヶ谷桜スポーツ少年団	川口じりんMBC女子スポーツ少年団
	第2代表	東川口ミニバスケットボールクラブ	大宮中川バスケットボールクラブ
	第3代表	戸田ミニバスケットボールクラブ	戸田ミニバスケットボールクラブ
	フレンドシップ	文蔵ミニバスケットボールスポーツ少年団	南平ウイングス
北部	第1代表	下忍ミニバスケットボールクラブ	行田ラビッツスポーツ少年団
	第2代表	東松山ミニバスケットボールスポーツ少年団(新明ミニバス)	さきたまミニバスケットボールクラブ女子
	第3代表	東松山西ミニバス スポーツ少年団	桶川西ミニバスケットボールクラブスポーツ少年団
	フレンドシップ	中丸ガッツミニバスケットボールスポーツ少年団	花園MBC * hana *

- 9 競技方法 [1日目] 「県大会の部」男女各3チームによるリーグ戦(各4ブロック)
[2日目] 「県大会の部」1日目の順位別(1位・2位グループ)による決勝トーナメント戦
「フレンドシップの部」男女共に4チームによるトーナメント戦(交流戦)
[ベンチ] 選手15名、指導者3名、マネージャー1名(小学生可)以内
- 10 競技規則 ①日本バスケットボール協会バスケットボール競技規則に準ずる。
ただし、4Q終了時に同点の場合は3分間の延長を行う。それでも同点の場合は再延長を行う。
再延長は、2点先取もしくは3分終了時1点大なるチームを勝者とする。
②日本バスケットボール協会マンツーマンディフェンス基準規則に準ずる。
- 11 参加資格 ①令和8年度日本スポーツ少年団に団および団員登録をした者
②令和8年度傷害保険に加入している者
③満年齢12歳以下の小学生
④ベンチに入る指導者(3名以内)はスポーツ少年団に指導者として登録している者で、その内2名は必ずスポーツ少年団の理念を学んだ指導者であること。なお、ゲームの指揮を執ることができるのは、理念を学んだ指導者で1名とする。
また、試合中は本県スポーツ少年団バスケットボール部会発行のIDカード着用のこと。
- 12 参加費 「県大会の部」：6,000円 「フレンドシップの部」：3,000円
- 13 携行品 「県大会の部」：スポーツ少年団旗・プラカード、「フレンドシップの部」：プラカード
- 14 表彰 ◎出場全チームに賞状、トロフィーまたは盾、参加記念品等を授与する。
◎「県大会の部」1位グループの優勝・準優勝・3位にメダルを授与する。